

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404
FAX 984-4310

年末年始の 火災・救急事故を防ごう

楽しい年末年始を迎えるために、この時期に発生しやすい火災や救急事故の注意点を知り、未然に防止するための対策を立てておきましょう。

火災

- 放火による火災を防ごう
- 電気火災を防ごう
- 暖房機器からの火災を防ごう
- たばこやてんぷら油からの火災を防ごう

《住宅防火 いのちを守る7つのポイント》

3つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない。
- 2 ストープは燃えやすいものから離れた位置で使う。
- 3 ガスコンロのそばを離れるときは、火を消す。

4つの対策

- 1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器をつける。
- 2 火元から寝具や衣類への燃え移りを防ぐため、防災製品を使う。
- 3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- 4 お年寄りや身体が不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

住宅用火災警報器は ありますか

平成29年中の住宅火災の件数は総出火件数の3割ですが、住宅火災による死者数は総死者数の約7割を占めます。逃げ遅れを防ぐため、必ず設置しましょう。



救急

- 飲酒による事故をなくそう
《予防のポイント》

- 1 自分の適量を知り、その日の体調にも注意する。
- 2 一気飲みは絶対にしない。
- 3 飲酒の無理強いはいしない。



- 入浴中の事故をなくそう
《予防のポイント》

- 1 脱衣場や浴室の室温が低くならないようにして、湯温は39～41℃くらいにする。
- 2 食事直後や深夜は入浴しない。
- 3 心臓や肺の慢性疾患や高血圧症を持つ人は、半身浴が望ましい。
- 4 心疾患がある人や高齢者が一人で入浴する場合は、周りの人がときどき声を掛けて様子を見るようにする。

- 餅や食べ物による窒息をなくそう
《予防のポイント》

- 1 餅や肉などは、小さく切って食べやすい大きさにする。
- 2 急いで飲み込もうとしないで、ゆっくりかんで食べる。
- 3 高齢者は、家族と一緒に食事をするなど、周りの目が届くようにする。

松前の 防災力

総務課危機管理係
☎ 985-4103
FAX 985-4148

県民総ぐるみ地震防災訓練 シェイクアウトえひめ

松前町公式防災
フェイスブックページ



11月7日に町で開催した「平成30年度地震・津波防災訓練」に合わせ、町内小中学校と松前幼稚園でもシェイクアウト訓練が行われました。

参加した子どもたちは、先生の指示のもと、一斉に身を守るための安全確保行動を実践。まずは自分の命を守る行動をとることの大切さを学んでいました。



㊤机の下に潜って頭を守る
(松前中学校) ㊦防災頭巾を被って姿勢を低く
(松前幼稚園)



県民総ぐるみで実施する、だれでも・どこでも、簡単に参加できる1分間の地震防災訓練「シェイクアウトえひめ」に参加しませんか。

▶日時

12月17日㊤ 11時～
※ えひめ防災週間(12月17日～23日)内に変更して行うこともできます。

▶場所

自宅・学校・職場など、どこでも参加できます。
※ 時間になったら、各自で合図や声掛けなどをして訓練を行ってください。
放送音声などは、県のホームページからダウンロードできます。

▶訓練の内容

地震を想定して、参加者全員が一斉に身を守るための安全確保行動をとる。

- 地震が発生したときにまずとるべき行動

DROP! COVER! HOLD ON!



▶参加方法

次の方法で参加登録ができます。

- インターネット

県ホームページの「シェイクアウトえひめ」専用ページへアクセスし、参加登録フォームから登録する。



- FAX・郵送

「シェイクアウトえひめ」チラシの裏面に必要事項を記入し、FAXするか郵送する。
※ チラシは、町総務課窓口にもあります。

▶締め切り 12月16日㊤ 17時

▶申込先・問い合わせ

〒790-8570

松山市一番町4丁目4番地2

県防災危機管理課

☎ 912-2319 FAX 941-2160